

東京オリンピック・パラリンピック大会におけるメディア向けPRのご案内

- 東京オリンピック・パラリンピック大会では、大会の報道を行うオリンピック・パラリンピック組織委員会公認メディア以外にも、相当数の非公認メディア（テレビ、新聞、雑誌、ウェブメディア、ブロガー等）が来日して、競技のみならず日本全般に関わる取材を行います。
- 東京都は公認メディアのみならず非公認メディアも対象に「東京都メディアセンター（TMC）」を設置します。（一日最大800名程度の利用を想定、メディアの登録審査あり）
- JNTOは東京都と連携し、TMCでメディア向けPRを行います。オリパラ取材のため来日するメディアに直接アプローチできるほぼ唯一の機会となります。
- 以下のメディア向けPRに関心がある場合は、ぜひお早めにご相談ください。

【東京都メディアセンター（TMC）PRブース出展】

- 場 所：TMC3階にJNTOが設置するPRスペースの一角
 出 展 料：なし（実費は出展者負担）
 設 備：シェルスキームブース（W6000×D3000×H2700）
 電源、wifi、給湯設備、休憩室等（予定）※火気不可
 出展期間：2020年7月24日～8月10日、8月24日～9月7日までの間、
 1団体につき2日間（最大10時～20時）
 1日当たりの出展者1団体のみ
出展募集：2020年1月頃募集要項発表～3月申込〆切

※出展枠は最大16団体となりますので、できる限り広域団体による出展を検討いただけますと幸いです。

★東京都メディアセンター（TMC）

東京スポーツスクエア 2～3階
 東京都千代田区丸の内3丁目8-39
 JR山手線・東京メトロ有楽町駅下車すぐ



【メディアツアー／メディアオファー】

来日したメディアの空き時間を活用した各地の取材を促進する目的で、メディアツアー（視察旅行）やメディアオファー（無料特典）をご用意される場合は、JNTOがメディアへの周知に協力します。

★周知方法（予定）

- ①JNTOのメディア専用ウェブサイト・ジャパンオンラインメディアセンター（JOMC）への掲載
- ②JNTOがTMCに設置するコンシェルジュデスクでの案内
- ③TMCのウェブサイト等での案内

※JNTOがメディアの参加や利用を保証するものではありませんのでご了承ください。

《メディアツアーの要件》

- ・東京発着の日帰り～1泊2日程度の日程
- ・英語ガイド付
- ・出発日前日までの申込受付
- ・当日キャンセル可
- ・記事露出を任意とする
- ・設定期間は8月～9月中旬

《メディアオファーの要件》

- ・交通、宿泊、観光施設に関してメディアが「無料」で使用できるもの
- ・メディアが利用するにあたって現場で円滑な対応ができること

提供をご検討いただける場合は、**2020年3月までに**左記JNTOラグビー・オリパラグループ担当者までご相談ください。

問い合わせ先：JNTOラグビー・オリパラグループ 担当 高橋、菊池
 TEL 03-6691-3893 E-mail japan2020@jnto.go.jp

アドベンチャーツーリズムについて

アドベンチャーツーリズムの動向

◆アドベンチャーツーリズムとは

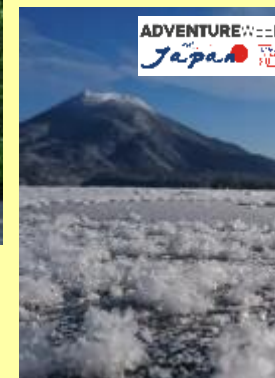
- ・欧米発祥、「アクティビティ」「自然」「異文化体験」の3要素のうち2つ以上で構成される旅行
- ・欧州＋南北米で市場規模75兆円、年率10%以上で成長中
- ・消費単価は通常旅行者の2倍

◆ATWS (Adventure Travel World Summit)

- ・2005年～年1回開催、欧米を中心に過去15回開催
- ・旅行会社、アウトドアメーカー、観光局／協会、メディア、ガイド等、60か国から750名が集結

◆AdventureWeek

- ・ATTAと連携して実施する大型FAMツアー：2019年2～3月、北海道にて日本初開催



アドベンチャーツーリズム・デスティネーションとしての日本が訴求する要素

◆自然だけでない多彩な魅力（例：北海道）

- ・Tradition（アイヌ文化、開拓史）
- ・Cuisine（海産物、ワイン）
- ・City（街歩き、夜景）
- ・Art（美術館、現代建築）
- ・Relaxation（高級温泉旅館、グランピング）等 多様な魅力
- ・もちろんOutdoor（スノー、トレッキング、サイクリング等）も充実



アドベンチャーツーリズムについて

今後の活動

◆ ATWSの誘致

・ATWSの日本誘致に向けた地域連携・PR活動

◆ 課題への対処

・プログラムの充実 と コーディネーターの育成 等



Nature

+

Activity

+

Culture

